

道の駅「小豆島ふるさと村」と香川大学との連携

道の駅「小豆島ふるさと村」と香川大学（「地域インターンシップ」全学共通科目）の学生が連携して、小豆島ふるさと村主催イベント催し物の企画提案を行います。

①課題：小豆島ふるさと村主催のイベント催し物提案と実施

- ふるさと村祭り等イベントの内容立案、広報、運営
 - ・そうめんイベント（7月9日）
 - ・海の日イベント（7月17日）
 - ・ふるさと村祭り（9月9日）



②各イベントで取り組んだ課題

- ・そうめんイベントで出す新メニュー開発
- ・海の日イベントのタイトル考案
- ・ふるさと村祭りでの出し物考案



【周辺の魅力探求のためのフィールドワーク】

小豆島の魅力、道の駅「小豆島ふるさと村」周辺の観光資源を把握するため、フィールドワークを実施し、道の駅で提供可能な企画提案に反映します。

「小豆島ふるさと村」周辺の観光施設



【香川大学による地域インターンシップの目的】

香川大学では、低年次で地域に出向き、地域づくりの現場・しごとを理解し、地域課題解決への参画を通じて、①社会貢献、②課題探求・解決力の修得、③能動的学修を目指している。

インターンシップ報告会



【道の駅「小豆島ふるさと村」について】

年間を通して、すももソフト、そうめん、こびきうどん等を提供。手延べそうめん館も隣接、体験学習、釣り、体育施設の申込みも実施している。



香川大学 KAGAWA UNIVERSITY 文部科学省 地(知)の拠点

香川大学(所在地:香川県高松市)は、6学部、8研究科を擁した総合大学として、個性と競争力を高めるために「地域に根差した学生中心の大学」をめざしています。また、地域貢献では、文部科学省の大学改革推進事業のひとつ、「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」において、平成25年度に採択され、全学的に県内自治体が連携し、離島振興や街の活性化、定住促進対策などの地域活性化に取り組んでいます。「地域インターンシップ」もCOC事業において新設された科目です。

平成29年度 取組み内容：各イベントで取り組んだ内容

そうめんイベント（7月9日）

〈内容〉

4人のインターンシップ生が、それぞれそうめんを使った新メニューを考案し、試食として、来ていただいた方に食べてもらい、どれが一番美味しかったかの評価、メニューに対するアドバイスなどをもらった。

- ・ふしのチャンプル
- ・そうめんギョウザ
- ・そうめん団子
- ・ツナマヨそうめん



〈感想・反省〉

来場者が少なかったのもっとPRを！
島内そうめんに関連付けたり、海の日イベントと組み合わせて実施。

海の日イベント（7月17日）

〈内容〉

7/17の海の日にマリンスポーツ(カヤックなど)を体験できるイベント。
インターンシップ生は、紙芝居を読んだり、ヨット乗船の補助。



〈感想・反省〉

マリンスポーツの種類が多く、参加者が楽しめた。子ども連れが多く、約30人ほど。
今後は、インターンシップ生が若い世代などにSNSを活用し、PRを！
タイトルを考える課題が出ていたが、そうめんメニュー開発と時期が重なり時間が少なく、達成できなかった。

ふるさと村祭り（9月9日）

〈内容〉

消防車、パトカーなどの見学、体験屋台、射的やヨーヨーすくいなど子供も楽しめる。
屋台の一つにインターンシップ生としてふしのチャンプルを出させて頂いた。



〈感想・反省〉

竹フープ体験やお菓子投げなど、子供が参加できるものもあり、活気あふれ盛り上がった。
子供専用のくじ引きや抽選会があった方がよい。
中高生に舞台出演依頼→もっと盛り上がる。
料理・販売に集中してしまい、出し物ができなかった。